患者ID：

プロトコール名
Fludarabine（経口）+Rituximab

投与歴： 初回 ・ 継続

患者氏名：

投与開始日： 年 月 日

前回投与日： 年 月 日

生年月日：

身長： cm 体重： kg

体表面積： ㎡

確認印	プロトコール	書記	薬局	看護師	医師
			確認印	確認印	確認印

メインボトル	薬剤名	1回量	規格・計量	回数→ 投与速度	日	日	日	日	日	日	日	日
① ポート開通確認用 生理食塩液10mlシリンジ：1本												
※R-投与30分前にプレメディ内服												
② 生食希釈 ml （1mg/mlに希釈）	リツキサン （375mg/㎡）	mg	100mgバイアル： v 500mgバイアル： v 生食 ml： 本	別紙参照								
③ 生食50ml			生食50ml：1瓶									
経口：フルダラ	フルダラ （40mg/㎡）	mg/日	1日1回経口投与									

【処方（院内処置算定）】	下記該当欄にチェック
・IR対策（経口）：リツキサン投与30分前にブルフェン200mg、ポララミン2mg	
・	
・	
・	

【院外処方（化学療法のレジメンとして含む薬剤）】	下記該当欄にチェック
・ST合剤orイソニアジド	

【自宅での副作用対応】	下記該当欄にチェック
・（発熱時）：LVFX 500mg/回 、アセトアミノフェン 400mg/回 （解熱しなければ受診）	
・（嘔気時）：	
・	
・	
・	
・	

【適応基準】
1. non-Hodgkin /
2. B-cell /
3. Indolent / Aggressive /
4. FL / DLBCL / MCL / MALT /
5. Tranceplant / non-Tranceplant
6. Primary / maintenance /

Recurrence or Refractory / Indolent,B-cell lymphoma,non-Hodgkin or MCL

1サイクル＝ 週	予定回数＝	Day 1	2	3	4	5																							28
リツキサン（R）	375mg/㎡	↑																											
経口フルダラ	40mg/㎡	↑	↑	↑	↑	↑																							

★投与基準不適合項目にチェック

【投与基準】	日	日	日	日	日	日	日	日
白血球数：								
好中球数：1200以上								
血小板数：75000以上								
ヘモグロビン値：								
総ビリルビン：2.0未満								
AST/ALT：								
Cr：								
CCr：30以上								
非血液毒性（食欲低下を除く）がGrade2以下								

※上記基準すべてを満たすまで投与延期

【要観察項目】
・心機能
・DXR累積投与量
・HFS
・神経障害（筋、知覚、自律）
・出血性膀胱炎
・TLS
・SWS
・FN
・IR
・溶血性貧血

【減量基準】

Fludarabine:CCrに応じて

	70	50	30	1日量
体表面積	0.45-0.73	0.53-0.86	0.65-1.05	20mg
	0.74-1.01	0.87-1.20	1.06-1.47	30mg
	1.02-1.30	1.21-1.54	1.48-1.88	40mg
	1.31-1.58	1.55-1.88	1.89-2.30	50mg
	1.59-1.87	1.89-2.21	2.31-3.71	60mg
	1.88-2.16	2.22-2.55	2.72-3.13	70mg
	2.17-2.44	2.56-2.89	3.14-3.54	80mg

Fludarabine:休薬期間延長に応じて
・1週間延長：40mg/㎡で再開
・2週間延長：30mg/㎡に減量
・2週間延長でも回復せず：中止

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査

確認印	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査	計数	計量	立会監査